

テーマ	全経対策（Ⅶ）：決算振替仕訳・帳簿の締切・伝票・本支店会計				
学籍番号					氏名

1. 次の取引を 3 伝票制で記入するとともに、仕訳を示しなさい。（3 級対策）

(1) ×1 年 7 月 10 日 得意先経法商店から売掛金 ¥80,000 を現金で受け取った。

入金伝票 ×1 年 7 月 10 日	
科目	金額
売掛金	80,000

(2) ×1 年 7 月 17 日 仕入先八尾商店に買掛金 ¥40,000 を現金で支払った。

出金伝票 ×1 年 7 月 17 日	
科目	金額
買掛金	40,000

(3) ×1 年 7 月 21 日 仕入先東大阪商店から商品 ¥65,000 を仕入れ、代金は小切手で支払った。

振替伝票 ×1 年 7 月 21 日			
科目	金額	科目	金額
仕入	65,000	当座預金	65,000

	借方		貸方	
(1)	現金	80,000	売掛金	80,000
(2)	買掛金	40,000	現金	80,000
(3)	仕入	65,000	当座預金	65,000

テーマ	全経対策 (Ⅶ)：決算振替仕訳・帳簿の締切・伝票・本支店会計				
学籍番号					氏名

2. 5 伝票制にもとづいて起票された次の取引を 3 伝票制で起票すればどうなるか。(1)取引を現金仕入と掛仕入とに分解して処理する方法、(2)いったん全額を掛けによる仕入取引として処理する方法のそれぞれに関して答案用紙における各伝票の空欄を埋めなさい。(2 級対策)

出金伝票 ×1 年 7 月 1 日	
科目	金額
買掛金	100,000

仕入伝票 ×1 年 7 月 1 日	
科目	金額
買掛金	400,000

(1)

出金伝票 ×1 年 7 月 1 日	
科目	金額
仕入	100,000

振替伝票 ×1 年 7 月 1 日			
科目	金額	科目	金額
仕入	300,000	買掛金	300,000

(2)

出金伝票 ×1 年 7 月 1 日	
科目	金額
買掛金	100,000

振替伝票 ×1 年 7 月 1 日			
科目	金額	科目	金額
仕入	400,000	買掛金	400,000

3. 次の取引について本店および支店の両者の立場から仕訳を示しなさい。(2 級対策)

(1) 本店は支店に現金 ¥200,000 を送り、支店はこれを受け取った。

		借方	貸方
本店	支店	200,000	現金 200,000
支店	現金	200,000	本店 200,000

(2) 支店は本店の買掛金 ¥360,000 を小切手を振り出して支払い、本店はこの連絡を受けた。

		借方	貸方
本店	買掛金	360,000	支店 360,000
支店	本店	360,000	当座預金 360,000

(3) 本店は支店に商品 ¥400,000 (原価) を、原価に 10%の利益を加算した価額をもって送付した。

		借方	貸方
本店	支店	440,000	支店へ売上 440,000
支店	本店より仕入	440,000	本店 440,000